

学部 / 看護専門領域 / 看護の発展

科目コード : 120504

思春期健康論 Adolescent Health Nursung

担当教員	亀田 幸枝				
実務経験	病院勤務経験のある教員が担当している。				
開講年次	4年次後期	単位数	1	授業形態	講義・演習
必修・選択	選択	時間数	15		
Keywords	思春期、健康課題、対策、プレコンセプション・ケア、性教育、性感染症、健康教育				
学習目的・目標	【目的】 母性機能の健全な発達を促すために思春期の特徴と健康課題、保健対策を理解し、適切な支援のあり方を学ぶ。 【目標】 思春期の定義や身体的・心理的特徴、健康課題と保健対策、プレコンセプション・ケアについて学習し、思春期の健康教育や支援のあり方について考える。				
授業計画・内容					
回	内容				
1	思春期の定義、身体的特徴と心理的特徴				
2	思春期の保健対策（健やか親子21）、プレコンセプション・ケアについて				
3-4	思春期の健康課題と健康問題 ー月経教育、性行動、性感染症、摂食障害等 ー十代の妊娠・出産・人工妊娠中絶等				
5-6	思春期の健康教育（グループワーク） ー自己決定能力を高める健康教育や支援のあり方を考える				
7-8	プレゼンテーション・討論・評価・まとめ				
教科書					
参考図書等	随時提示する				
評価指標	プレゼンテーション・討論参加度 50%、レポート 50%				
関連科目	母性看護学概論、疾病・障害論IV				
教員から学生へのメッセージ	思春期は、子どもから大人へからだも心も大きく変化する時期であり、さまざまな健康課題に直面する時期でもあります。この大きな変化をうまく受け入れ、主体性を持って健康に生活できるよう支援のあり方を考えていきます。プレコンセプション・ケアの考え方についても一緒に学びましょう。				